

# 令和4年度経営計画の評価（概要）

## （1）保証部門

（重点課題） ① ウィズコロナ・アフターコロナへの対応 ② 金融機関との連携強化 ③ 地域・社会から信頼される協会への取り組み

- 【自己評価】
- ◇ 金融機関担当者との情報共有や経営者との直接対話、個々の企業に合わせた適切な支援
  - ◇ 金融セミナー「地域における未来の金融機関のあり方を考える」を開催するなど、企業支援に向けた気運醸成
  - ◇ ゼロゼロ融資の据置期間終了等により資金繰りが不安視される企業を中心に訪問し各種提案を行うなど、資金繰りの円滑化や経営改善に向けた支援
  - ◇ 金融機関との連携関係の強化や、迅速かつ適正な支援を実現するための体制構築
  - ◇ 県内4信用金庫との事業者が抱える経営課題の解決に向けたアクションプランの取り纏め
  - ◇ 県内自治体や支援機関が開催するセミナーや会議に出席し、企業が抱える課題解決に向けた支援
  - ◇ 外部講師を招いて事業者支援に関するポイントなどについて伴走支援や事業承継支援等に必要な知識習得

## （2）期中管理部門

（重点課題） ① ウィズコロナ・アフターコロナへの対応 ② 期中管理強化による事故・代位弁済の抑制

- 【自己評価】
- ◇ 延滞先について企業の業況変化を早期に察知し関係部門と共有
  - ◇ 事故状態が長期化している先や期限経過・延滞が嵩んでいる先に対して、企業の実態を把握し継続的な管理
  - ◇ 保証債務残高1億円超の条件変更先で支援方針が定まっていなかった先に対して、関係部門との情報共有を強化
  - ◇ 初回事故受付時に営業中で代位弁済が懸念される先に対して、企業訪問を行い実情に即した対応

## （3）経営支援部門

（重点課題） ① 経営支援の推進 ② 経営支援機関との連携

- 【自己評価】
- ◇ 経営改善等の経営課題を抱える企業に対して、専門家派遣による支援
  - ◇ 専門家派遣時における協会職員の同行訪問（経営課題に対するアドバイス、ノウハウの習得）
  - ◇ 専門家派遣先の計画等の進捗確認や新たな課題に対するアドバイスなどのフォローアップ
  - ◇ 感染症前に比べ業況が悪化した先など経営支援が必要と思われる企業をリストアップし面談
  - ◇ 金融調整を必要としている先への経営サポート会議の開催等を通じた経営改善・事業再生支援
  - ◇ 創業支援に関するパンフレットを作成し創業支援を推進
  - ◇ 創業計画策定支援や保証時の創業計画へのアドバイス等、円滑な創業に向けた支援を実施するとともに、創業に必要な知識習得支援のため創業セミナーを開催
  - ◇ 女性支援チーム「つぐみ」による女性経営者等の相談対応や女性のための創業セミナーを開催
  - ◇ 事業承継に関するダイレクトメールを受け相談があった先には、ヒアリングを行い、ニーズ把握するとともに、事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継支援を実施
  - ◇ 中小企業支援ネットワーク会議や各支援機関と勉強会等の開催による、金融支援・経営支援体制の強化

## （4）回収部門

（重点課題） ① 適正な回収方針の決定及び管理 ② 効率性を重視した回収の促進 ③ 求償権先企業への再生支援

- 【自己評価】
- ◇ 求償権先の現況に応じ経営支援・回収強化など回収方針を5区分に分類し進捗管理を実施
  - ◇ ターゲットを絞り込み効率的な督促を行うなど、回収機会の掘り起こし
  - ◇ 代位弁済見込段階から現状把握や弁済交渉開始し、代位弁済後は速やかに回収方針を決定するなど初動を徹底
  - ◇ 回収が長期化している有担保求償権先に対して、担保物件の処分を進めることで、回収の促進
  - ◇ 高齢者や生活弱者の連帯保証人については、債務免除するなど、生活再建に着目した回収を実施
  - ◇ 回収見込みがないと判断した先は、速やかに管理事務停止を行うなど求償権管理事務を効率化
  - ◇ 再生支援の内容やポイントを整理するなど、事業再生手続きにおけるスキルの向上

## （5）その他間接部門

（重点課題） ① コンプライアンス態勢の充実・強化 ② 経営の健全化 ③ 顧客サービス・利便性の向上  
④ 危機管理体制の強化 ⑤ 人材の育成・職場環境の整備 ⑥ 地方創生等への貢献

- 【自己評価】
- ◇ 個人情報を含む重要情報の適正管理、職員のコンプライアンスに対する意識の徹底
  - ◇ 「反社会的勢力等情報共有化システム」を活用した反社会的勢力排除に向けた取り組みの推進
  - ◇ コンパクトで機動的な運営を目指し、業務のデジタル化や効率化・合理化等を推進
  - ◇ ホームページ、LINEなどを活用したタイムリーな情報発信
  - ◇ 「協会ビジョン」を策定し、使命や役割の認識共有とその浸透
  - ◇ 外部講師を招いた事業者支援に関する研修を実施し、職員の知識・スキルの向上と経営支援の質の向上
  - ◇ 地元大学での学生向け講義やSDGsへの取り組みを通じた地域社会への貢献

（単位：百万円）

|      | 計画     | 実績     | 対計画比   | 対前年比   |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 保証承諾 | 22,600 | 23,528 | 104.1% | 145.4% |
| 代位弁済 | 2,600  | 2,153  | 82.8%  | 142.0% |
| 実際回収 | 585    | 610    | 104.3% | 109.6% |

|          | 計画      | 実績      | 対計画比  | 対前年比   |
|----------|---------|---------|-------|--------|
| 保証債務残高   | 184,800 | 179,651 | 97.2% | 90.9%  |
| 保証債務平均残高 | 191,000 | 187,015 | 97.9% | 91.0%  |
| 求償権残高    | 442     | 341     | 77.1% | 126.9% |